

はじめてのサイパンだ! The First Trip to SAIPAN

デニアンと
マニャガハも
あるよ!!



ガイドさんに聞いた
「ぜひ潜ってほしい」
ポイントランキングだよ!



- 1位 グロット
- 2位 ラウラウビーチ
- 3位 オブジャンビーチ
- 4位 ディンプル
- 5位 ナフタン
- 5位 スポットライト
- 7位 デニアン

ダイビング歴 18 年、潜った海は 100 を超えるのに、なぜか縁のなかったサイパン。
「どうしても潜りたい!」と募った思いが叶うことになり、サイパンを巡る旅がいよいよ始まる。
事前に調査したアンケートをもとに、ガイドさんとサイパンだ!先輩のナビで、王道、
そしてハズレなしのサイパンコースをレポートします。

●撮影/高砂淳二 ●デザイン/中村孝子 ●モデル/稲生薫子 ●構成・文/寺山英樹 ●協力/マリアナ政府観光局、NMDOA(北マリアナダイビング事業組合) ●器材協力/TUSA

サイパンのマリンアクティビティのメッカ・マニャガハ島

光のその先へ……。

ガイドに
聞いた!

サイパンで
ぜひ潜ってほしいポイント

1位 グロット GROTTO

太陽の位置と日射しの強さ
の条件がそろった時にのみ
出現する“光のカーテン”

はじめての**サイパンだ!**
The First Trip to SAIPAN

これが
グロットの
潜り方!



※注: グロットを潜る際、経験本数に条件がある場合があります。

グロットを見ながら
ブリーフィング

気を付けないと
ケガをするので
しっかり聞いて!



階段を下りて……

足元をしっかり確認しながら
一歩ずつ



エントリー岩へ
渡る

ガイドの手を
しっかりつかむ



いざ、
グロットへ!

幻想的な世界を
お楽しみあれ



岩場を歩き……

手すりに
つかまって歩く



エグジットは
這った状態

波のタイミングが重要。
フィンは脱がせてもらう



階段を上る前に
ちょっと休憩(笑)

行きはよいよいけど……



いってきま〜す♪
まだ、元気



サイパンの通過儀礼!? 人気No.1のグロットを潜る

グロット

はじめてのサイパン。やっぱりここを潜らないと始まらない。

この言わずと知れた世界的にも有名なケーブポイントは、NMDOA(北マリアナダイビング事業組合)のガイドさんたちへのアンケートでも、「ぜひ潜って欲しいポイント」ランキングでぶっちぎりの1位。

「誰も知らないポイントを潜ってみたい」という願望もあるけれど、はじめての海では「あの」有名なポイントに潜ってみたいというミーハー魂が勝る。パリに行けば凱旋門、ニューヨークに行けば自由の女神に行くように、サイパンならやっぱり「グロット」に潜りたい。

116段。 あまりにも有名なグロットの階段数。最初のうち

は、「本当に116段あるのか数えちゃお♪」なんてはしゃいでいたけど、運動不足の体には結構きつく、最後は無口……。重い器材を背負って毎日往復するガイドさんはさぞ大変と思いきや慣れますし、そのうち「グロ筋」がつきますから」とピースダイバーズの大志さん(廣木大志さん)。グ、グロ筋!?

なんでも、階段を昇り降りしているうちにグロット専用の筋肉が付くそうで、確かにふくらはぎの横の筋肉がもっさり。ペンダコならぬグロ筋。それは、サイパンガイドの勲章!?

階段を降りた後、岩へ上り、2m近い高さから天然プールにジャイアントエントリー。GROTTO(=洞窟)の名の通り、巨大な洞窟が口を開けており、潜降して見渡

すと、外洋へ続く3つの横穴に太陽光が降り注いでいる。ブルーのグラデーションは美しく幻想的だ。

外洋に抜けると、この日は流れが強く、すぐに引き返してしまっただが、コンディションや運が良ければ、バラクーダなども登場する大物ポイントに早変わりする。

116段の先に待っている唯一無二のサイパン、グロットでしか味わえない感動。グロットはサイパンへ潜りに行ったダイバーの通過儀礼と言えるポイントといえるかも。

太陽の位置。

グロットを潜ってから1週間後、「MSC」のトシさん(山口仁さん)から電話があり、「グロット」のお誘い。すでに潜っていたので他のポイントを潜ってみたい気持ちもあっ

たが、「太陽の位置によって全然違うんですよ」と午後2時という時間指定のお誘いに乗ってみると、果たして、すごい光景が待っていた。

天然プールには光のシャワーが降り注ぎ、水に拡散して煌めいている。最初に潜った時と光の絶対量が違う。やがて光が水に射し込む角度が垂直に近づくにつれて、光は輪郭をくっきりと現し、光のカーテンとなって風の代わりに波に揺られている。

神々しくすらある光景。これを見せたかったのか。見られてよかった……。

太陽の位置や潜る季節によって表情を変えるグロットの奥深さを知る。

はじめての**サイパンだ!**
The First Trip to SAIPAN



ガイドに
聞いた！
サイパンで
ぜひ潜ってほしいポイント

2位 ラウラウビーチ LAULAU BEACH

渦を巻きながら上昇する
アジの群れ

玉なんてもの
じゃないよ！
変幻自在の
群れに注目

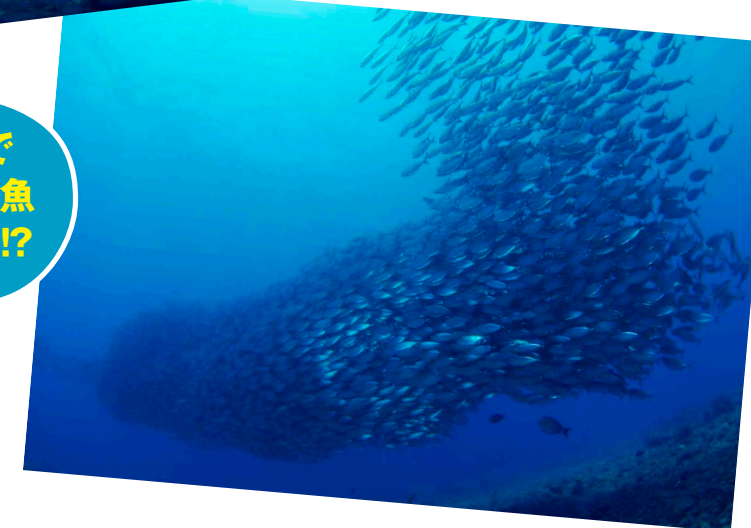


ドーナツ状に
く〜るぐる



もちろん、
“アジ玉”
にもなる

まるで
巨大な魚
みたい！



アジ玉。 オススメ2位のポイント「ラウラウビーチ」の名物シーン。「見られるかどうかは半々くらいですかね〜」という大志さんの言葉に期待しながら、サイパン初潜りへ。

駐車場から緑を抜け、しばらく浅瀬を歩いてからエントリーすると穏やかな海が広がっている。ただ、湾状である海は、穏やかな海況を保証する代わりに透明度はマリアナブルーというイメージとは遠く、靄

のように白みがかった。広がる砂地に岩場や根が点在する、やや殺風景な印象だ。クマノミやカメなど定番の人気者もいて、初心者が落ち着いて潜るには最高のコンディションだが、アジ玉に期待していただけに、正直、少し物足りなさを感じつつエグジット……のはずが、状況が一変する。

ダイビングも後半、エグジットに向かってると、正面から黒い影が近づいてくる。もちろん、その正体はアジ玉！ いや、

10mほどの水深を上から下まですべて覆い尽くすげつない群れは、“アジ玉”だなんて生易しいものではなく、まさに壁。

まるで群れ全体に意志があるかのように変幻自在の動きを見せ、ダイバーの周りを渦巻き、球になったかと思うと弾けるように爆発し、竜巻のように立ち昇る。

こりやすごい……。圧巻。

さっきまで「ほうほう、こういう感じね」とクールだったのに、全身が高揚感包ま

れ、ファーストダイブを終えたころには「やっぱりサイパン最高！」って、現金だけどそんなもの（笑）。ひとつの出会いで印象がまったく違ってくるのもダイビングの醍醐味だろう。

ラウラウは初心者から上級者まで楽しめる万能型ポイントといった印象だが、アジに当たれば誰もが得難い特別体験ができるはず。割と“もってない”自分が初ダイブで遭遇するくらいだから、意外と確率は高いんじゃないかな。



マクロウオッチングも
おもしろいポイント

初めての**サイパンだ！**
The First Trip to SAIPAN

ガイドに
聞いた!

サイパンで
ぜひ潜ってほしいポイント

③位 オブジャンビーチ OBUJAN BEACH

透明度。 サイパンの魅力をガイド
やリピーターに聞くと、口
をそろえたように返ってくる答え。透明度は
30 mオーバー、40 mオーバー、中には60
mオーバーと口がそろわないが(笑)、いず
れにしても、とにかくきれい!ってことは間違いない。

“マリアナブルー”と呼ばれる海の色は、
水深によってエメラルドグリーン、クリスタル
ブルー、ウルトラマリンとまさに色々。

そんな透明度抜群のマリアナブルーの海
を最も感じたポイントが「オブジャンビーチ」。
最南端に位置するため潮当たりがよく、水深
13 mから砂地が広がっている。透き通るよ
うな海にブカブカと浮かびながら水底を見下
ると、純白の砂地にブルーが溶けてなくな
り、まるで水がないみたい。重力から開放
され、ダイビングならではの“空を飛んでい
るような快感”を味わえる。

砂地には
ガーデンイールが
いっぱい



はじめての **サイパンだ!**
The First Trip to SAIPAN

ボートNo.1ポイント ディンプル DIMPLE



ボートダイビングも盛んなサイパン。近いポイントは5分ほど、最南端でも、港やボートによって異なるが、30～45分ほど

トロピカル。 Cカードを手にする前、ダイビングにどんなイメージを持っていたらうか？

僕が思い描いたのは南国の透明度の良い海で熱帯魚に囲まれる絵。

そんな”トロピカル”なイメージに最も近いポイントがボートポイントのオススメ1位の「ディンプル」。群青色したマリアナブルーが美しく、こんもりとしたサンゴの山の上にカスミチョウウオが群れていて、ダイバーにまわりついてくる。

ダイバーになる前はフレンドリーな魚もいるもんだと思っていたが、エサ目当てと知った今でも(笑)、やっぱり魚に囲まれるのは嬉しくてテンションが上がる。

途中、ウミガメも登場するなど、流れがかわれば結構大物も期待できそう。

色鮮やかな
ハダカハオコゼ



今回は割とウミガメによく遭遇した。可愛いけど、触ると罰金なので注意



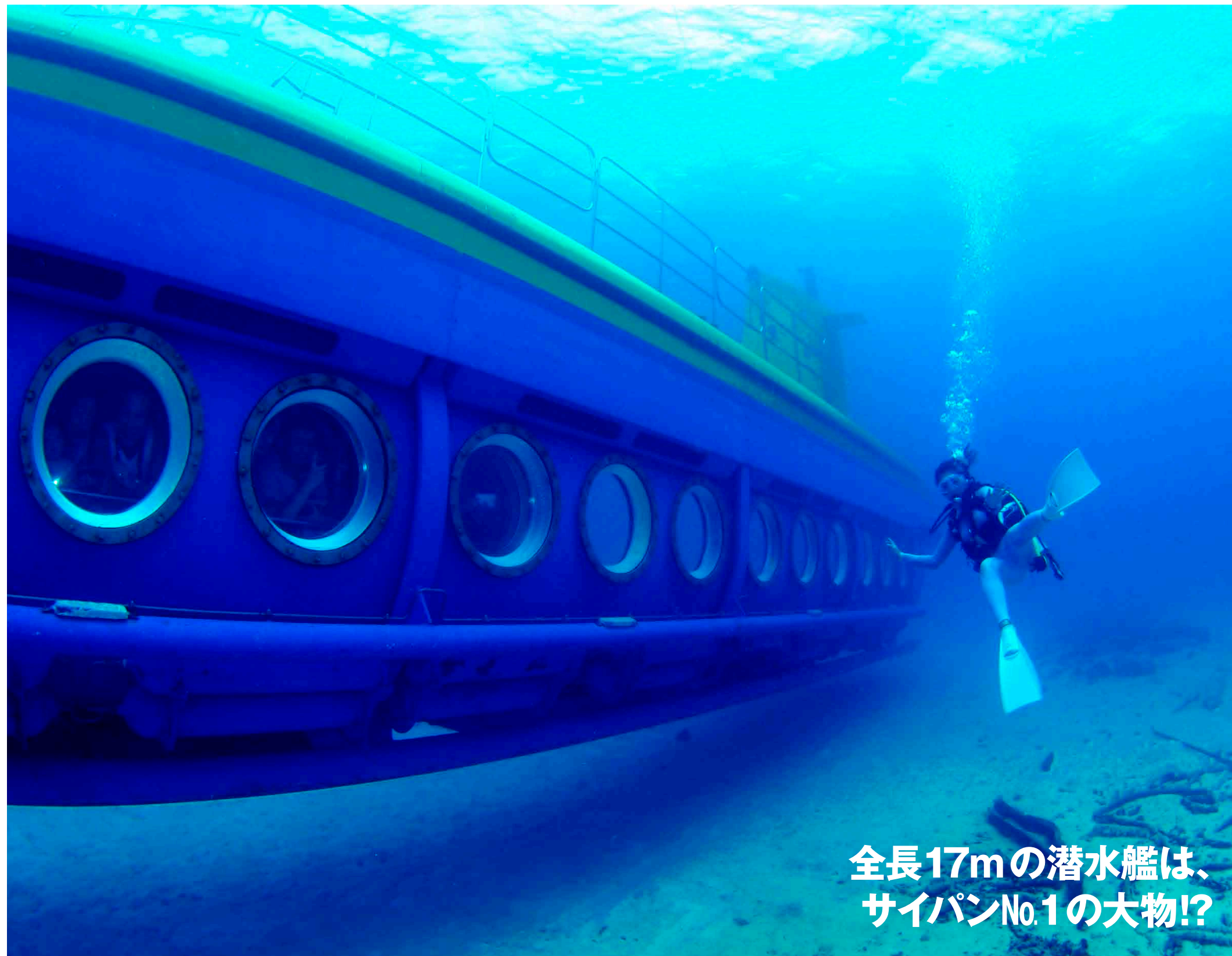
思い描いていた南国の海、 そのまんま



待って、
待って～♪

ダイバー慣れたカスミチョウウオは、逃げるところかダイバーを追ってくる(笑)

はじめての **サイパンだ!**
The First Trip to SAIPAN



全長17mの潜水艦は、サイパンNo.1の大物!?

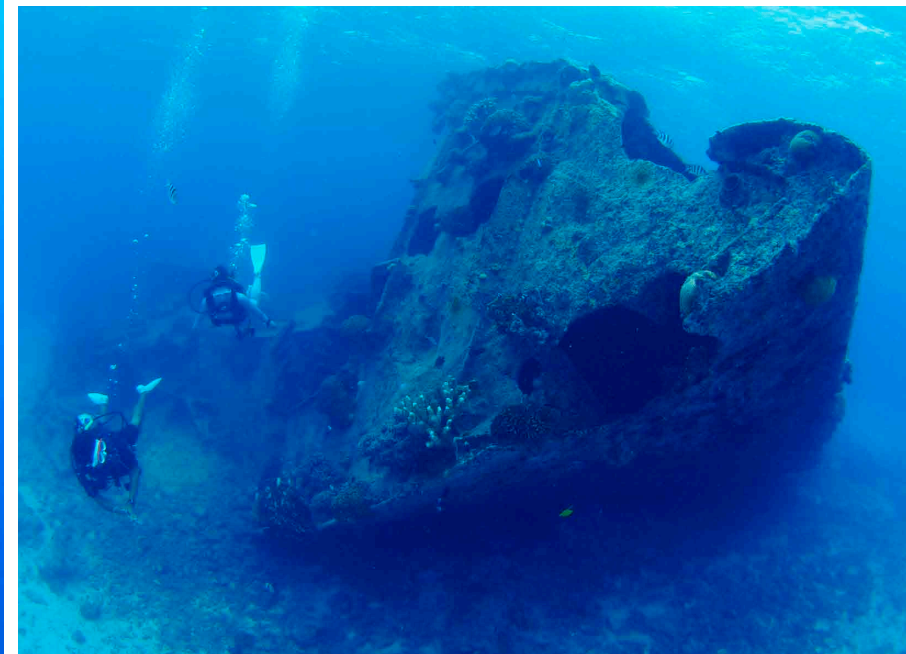
南国ダイビングの王道。

初めてサイパンの海を潜った感想だ。ダイビングのストレスを最も左右する環境の要素といえば、水温と透明度。サイパンの海は水温も透明度も年間を通して高く、ストレスフリーで潜るだけで気持ちがいい。そんなサイパンには直行便でおよそ3時間半。料金もリーズナブルなうえ、最短4

日間(無理をすれば3日間も可能)で楽しめる。とあってリピーターが多いのもうなずける。競争するほかの安近短の海と比べると、ジンベエザメなど大物という面では弱いものの(11月~4月の乾季は目撃情報も増えるが)、透明度やケーブの美しさはトップクラスで、最も手軽に南国ダイビ

ングを楽しめる海のひとつ。グアムと比べられることが多いが、より素朴な雰囲気。ちょっと古いけど、”会にいけるアイドル”の海バージョンといった感じだろうか。秋冬は名物のイーグルレイの編隊に期待のシーズン。思い立ったら、ぶらりと潜りにいってみてください。

まだまだ魅力的なポイントはいっぱいあるよ!



松安丸

全長123mの巨大船がメインのポイントで、ヨスジフエダイが群れるなど魚の住みかとなっている。崩れた船内にはネムリブカが寝ていた。沈船がメインだが、運が良ければ観光の潜水艦と遭遇することもあり、潜水艦の中の人たちとご対面



ナフタン

最南端に位置し、透明度が良く豪快な地形を楽しめる。また、サンゴや魚も多く、アオマスクやヘルフリッチが見られるなど、マクロもおもしろいという、サイパン屈指の実力ポイント

はじめての**サイパンだ!**
The First Trip to SAIPAN

北部の No.1 ホールスポット

スポットライト

SPOT LIGHT



海況の良いときにしか潜れないサイパン北部の看板ホール。その名の通り、縦穴から強烈なスポットライトのような光が射し込む。スポットライトを浴びて、サイパンの主役気分!?

はじめての**サイパンだ!**
The First Trip to SAIPAN





テニアン。サイパンの南西5キロに浮かぶテニアン島。手つかずの自然がそのまんまのテニアンは、良い意味で何もなく、ブロードウェイと呼ばれる一本道がどこまでも続いている。

島で唯一のダイビングショップ「クロウズネスツ」のマサさんの言葉を借りれば「空も陸もそして人も大らかで透き通っています。まったり、ゆっくり、そして少し不便なところが魅力です」。そんな島。

観光客はサイパンから飛行機でアクセスし、島内観光やカジノを楽しむ人が多いが、ダイバーの場合、サイパンからボートでおよそ1時間、島の周りに点在する極上ダイビングポイントを楽しむことになる。

サイパンのショップを利用する場合は上陸することはあまりないが、サイパンをさらに越えるといわれる透明度の海と大自然のパノラマ、あるいは心行くまでカジノを楽しみたい！なんてダイバーは、テニアン滞在もおもしろそうだ。

手つかずの自然が残る テニアン島に上陸！



島の中央を通る幹線道路ブロードウェイ。空と緑と、そして美しい火炎樹がどこまでも……



ブローホール

島の北東部海岸にある潮が噴き上げる穴。豪音と共に、岩の裂け目から、海水の柱が吹き上がる！



タガ遺跡

古代チャモロ人の伝説のタガ王が造ったといわれる巨大なストーン。ロタやグアムでも見られるが、5 mもあるテニアンのストーンが最大



原爆搭載地地点記念碑

広島と長崎に原爆を投下したエノラゲイとボックスカーに原爆を搭載した跡地。



タガ・ビーチ

岩場に囲まれた美しいビーチ。古代タガ王朝のプライベートビーチだったと伝えられ、日本のテレビCMのロケ地としてもたびたび使われている。砂浜は満潮時には完全に海中に没する



日帰りで回れる
オススメ観光スポット
をチェックしてね！

はじめての**サイパンだ！**
The First Trip to SAIPAN

40mを越える!? 世界屈指の透明度

テナンブルー。

マリアナブルーの上をいく透明度とウルトラマリンとも言われる独特のブルー。水中を案内していただいたS 2 クラブの大村さやかさんが「サイパンといえば透明度と地形ですが、さらに上に行くのがテナンの海」と言うように、地形ポイントが有名。世界で最も深いマリアナ海溝が島の東側を通っているのも何だか象徴的だ。

さやかさんに連れられ、テナンの2大メジャーポイント「テナンフレミング」と「テナングロット」を潜る。といっても、ちょうど蜂に目の上を刺されてお岩さんみたいになっていた僕はお留守番。代わりに、モデルのルコちゃんに感想を聞くと……。

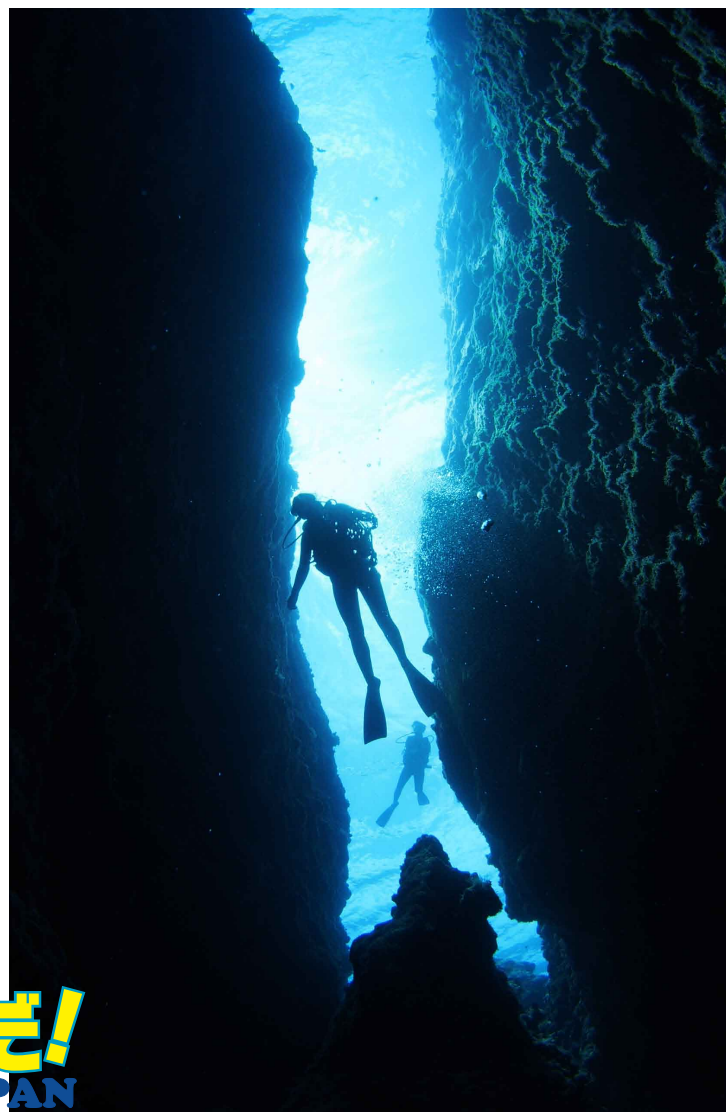
「岩の隙間に入っていったり、突然、大きくV字の亀裂が現れたり地形好きの私はそのダイナミックさにうっとり。差し込む光もきれいで、寝そべりながら光を浴びて見上げるのもとっても気持ちが良かったです」

ダイナミックな地形とテナンブルー。地球に抱かれ、蒼と光にとけていく……。とにかく気持ちよさそう。

また、洞窟内にはフリソデエビやレアなハゼなどのマクロも充実し、洞窟の周りにはヨスジフエダイの大群も。地形派だけでなく、フィッシュウォッチングが好きなダイバーでも満足できるはず。

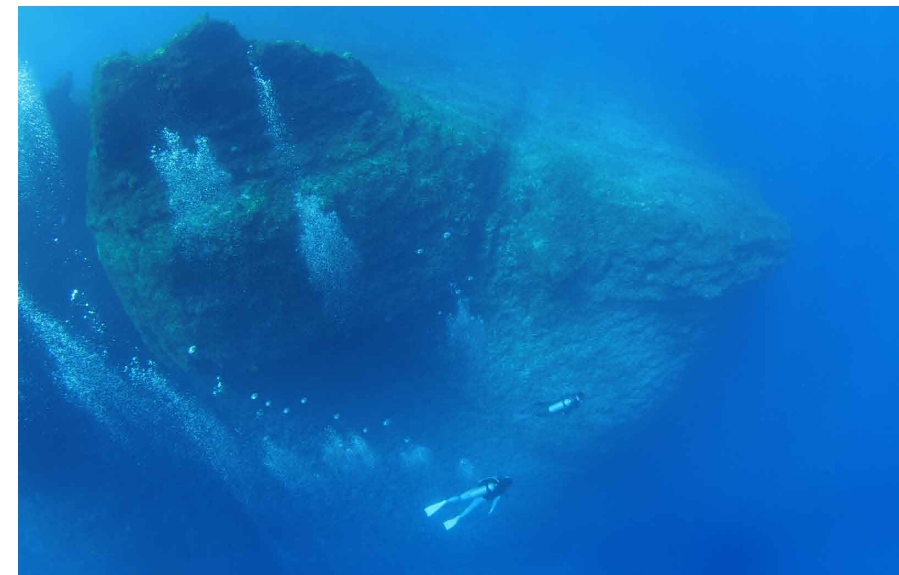
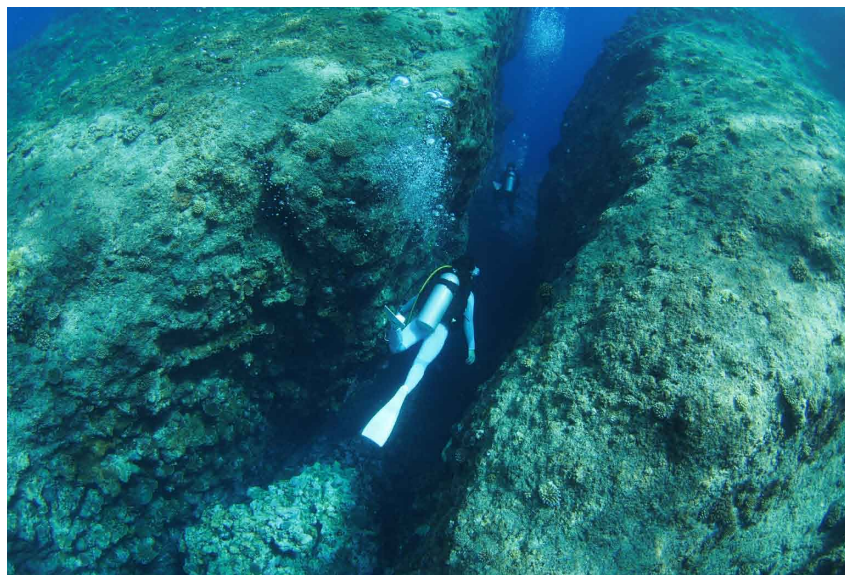
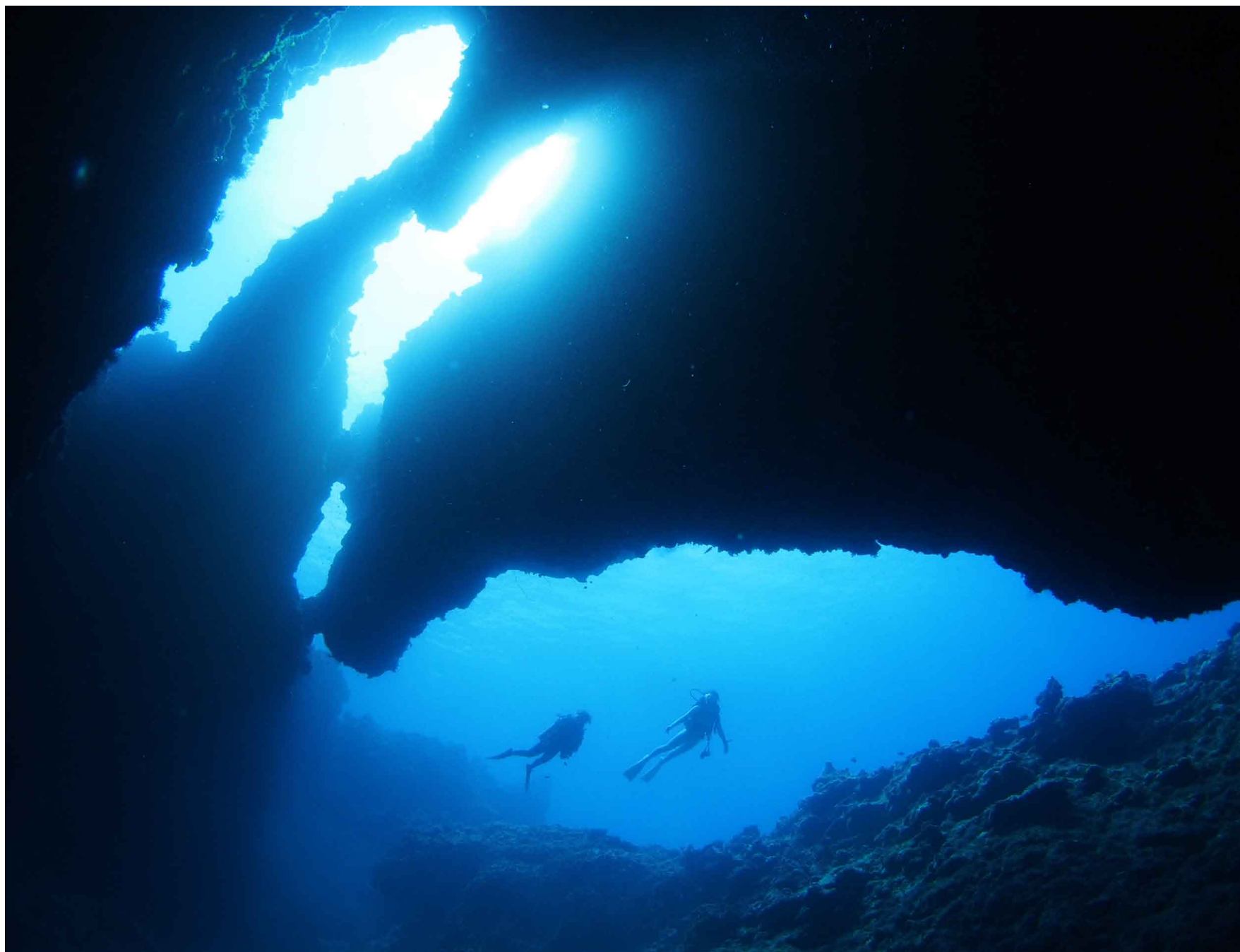
フレミング

豪快なドロップオフポイントで、クレバスやトンネルなど、ダイナミックな地球の造形美を楽しめる。亀裂に侵入したり、クレバスを見上げたりと探検気分



テナングロット

テナン人気No 1の地形ポイント。4つの穴が中のホールに続き、ブルーと光の世界を楽しめる。また、グロットの外に出ると、ダイバーが吐いた泡が岩肌からポコポコ湧き出ている珍しいシーンを見ることができる



はじめての**サイパンだ!**
The First Trip to SAIPAN

まだまだ海で遊びたい！

そんなダイバーにおすすめの

マニャガハ島

Mañagaha

可愛い高速船に乗って5分。サイパン沖に浮かぶ周囲1.5キロのマニャガハ島は、マリナクティビティのメッカ。正直、ダイビングはサイパンのショップで潜れば十分で、パラセーリングやバナナボート、潜水艦など、まだまだ海で遊び足りないダイバーは最終日にぜひ！

優雅にリゾートアイランドというより、南国版の海の家といった雰囲気、ワイワイとアクティブに遊ぶのにおすすめ。

マニャガハ島で遊ぶなら「TASI TOURS(ターシツアーズ)」
<http://www.tasi-tours.com/>



はじめての**サイパンだ!**
The First Trip to SAIPAN

この文章はダミーです島の中央を通る幹線道路ブロードウェイ。空と緑と、そして美しい火

絶景スポットTOP3



タボチョ山
島の中央に位置する標高約 476m のタボチョ山。島全域を見下ろす緑と青の大パノラマは絶景。

サイパンで最も高い山だよ！

バンザイ・クリフ
太平洋戦争末期に追い詰められた日本人が「万歳」と叫びながら身を投げた悲しい歴史を持つ。同じく「スーサイドクリフ」も絶景スポットだが多くの人が自殺した歴史があり、現在は平和記念公園となっている。黙とう。

悲しい歴史があるんだよ



サイパンダといく！ ダイバー★弾丸トラベル

ダイバーの目的はもちろんダイビング。でも、観光もしたいし、おみやげも買いたいし。そんな欲張りだけど時間のないダイバーに、最終日やアフターダイビングで「ここだけはぜひ！」なスポットをサイパンダさんに紹介してもらいます。



ここだけはおさえ得のだ！

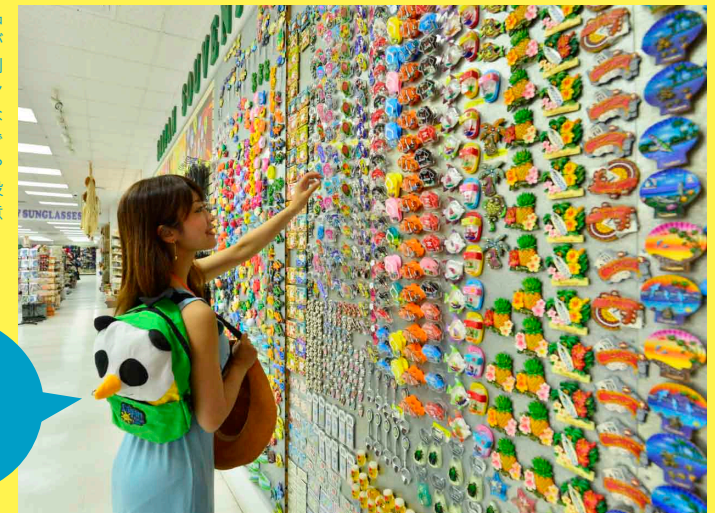


海鳥たちの憩いの場なんだ

バード・アイランド
石灰質の美しい無人島は、海鳥の生息地となっている。展望台から景観を楽しめる。

気になる“おみやげ”事情

ブランド品からお土産など、品ぞろえ豊富な DFS ギャラリーが定番だが、街の中にあって便利な「ハファダイショッピングセンター」なんかも安く手に入るおみやげがそろっていて穴場でオススメ。他にも、スーパーやコンビニなど、ローカルが普段利用しているお店のものが、意外と日本で買えるかも



ショッピングセンターでも、いろいろ買えるよ！



定番のペッパー、狙い目はコーヒー？

マリアナの特産品といえばペッパー。定番のラーメンだけでなく、オデンにからし代わり、刺身にわさび代わりに使ってもおいしいとか。最近では、好きな人も多いコーヒーのブランドにも力を入れているのでねらい目かも



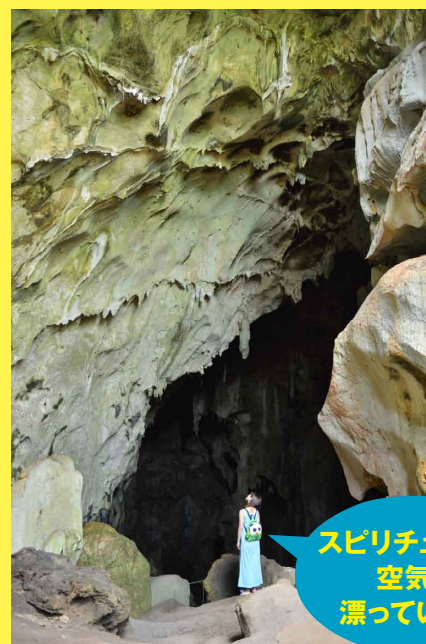
一日で行ける北部めぐり

戦跡を中心とした一日でまわれる北部スポット。絶景スポットと合わせても十分に楽しめる



平和を祈って……

スーサイドクリフ
名前の通り（スーサイド＝自殺）、太平洋戦争で多くの人が身を投げた悲劇の地。今は平和記念公園となっていて、絶景ポイントとしても知られている



スピリチュアルな空気が漂っているよ

カラベラ・ケープ
スペイン統治時代は牢獄、太平洋戦争では野戦病院として使われていた洞窟



日本軍最後の司令部があったんだよ

バナデロ
戦車や高射砲などが展示されている。爆撃された巨大な穴があるなど、し烈な太平洋戦争の爪跡を見ることができる

はじめてのサイパンだ！
The First Trip to SAIPAN



ダイバーのたまり場だよ！

ひまわり
日本でいうところのコンビニ的存在。日本人経営なので、日本からの物資や食料品が充実しており何でも買える。熱々のスープ付きのお弁当のラインナップも豊富で、買ったものを食べるスペースもある。ショッピングの合間にここでランチをすませるダイバーも少なくない。宿泊施設、日本食レストランも併設



マリアナの
文化に触れよう！

ガラパン・マーケット

毎週木曜日 (17:00 ~ 21:00) に開催されるマーケット。露店がずらりと並び、食事、ショッピング、ダンスショーまで、ローカルカルチャーが体験できる



あらゆる地域の中華料理がそろう、本場チャモロ料理も楽しめる。好きなおかずを数品選んで、ベンチに座ってみんなでワイワイが定番



食



みやげ



パンダナスの葉で編んだカゴ、アクセサリーなどの民芸品から洋服、可愛い小物、おもちゃまでショッピングも楽しい。モデルのルコちゃんイチオシは写真のボージョーボー。幸せをもたらす願掛け人形としてマリアナのおみやげとして人気



サイパンダといく！ ダイバー★ 弾丸トラベル



のれんをくぐって
こんにちは～



和食なら
ここ！

金八レストラン

お刺身や寿司などの和食から、ラーメン、カレー、天ぷらなど日本の味をそのままサイパンで食べられる。また、和食だけでなくチャモロ料理や洋食アラカルトなど豊富なメニューがウリ。ドリンクメニューも充実



がつり
ビーフステーキを
ほおばるなら
ここ！



カントリーハウス

店名通り、店内はカントリー調で、ロボットのバッファローがお出迎え。アンガスビーフと呼ばれる最高級種のビーフステーキが食べられる。低カロリーで柔らかく、ワインの品ぞろえも豊富なので女性にも人気



オススメの フード&ドリンク

SALTY'S (ソルティーズ)

マスターのTAKAさんは元ダイビングショップのガイドだったこともあり、ダイビングの話で盛り上げられるのが嬉しいBAR。ミヒートがオススメ。レストランも併設し、チャモロ料理やバーベキューが楽しめる



ダイバーに
イチオシのBARは
ここだよ！



はじめてのサイパンだ！
The First Trip to SAIPAN



HOTEL

観光地として確立しているサイパン。優雅にホテルライフも満喫したい人から、リーズナブルさを求める人まで、ニーズに合わせたクラスがそろっている。今回は、“ダイビング後も充実”をキーワードに、取材班がセレクトして実際に宿泊した2つのホテルをご紹介します。

最高級ホテルで優雅に過ごす

ハイアット・リージェンシー・サイパン Hyatt Regency Saipan

<http://saipan.regency.hyatt.jp/ja/hotel/home.html>

マリアナ諸島で最も豪華なリゾートホテル。広大な敷地には緑あふれるトロピカルガーデンやビーチに囲まれ、本格的なスパやレストランも併設されるなど、ダイビング後も優雅で豪華なリゾートライフを満喫できる。



全317室。リージェンシークラブは66室あり、専用ラウンジやプールを利用可能となる



ホテル内にある本格スパ「イサグア・スパ」で癒しのひとときを



バルコニーに出れば、広大な庭園には緑が茂り、その先にはプライベートビーチが一望できる

伝統のジョイフルディナーショーを楽しむ

フィエスタ・リゾート&スパ サイパン Fiesta Resort & Spa Saipan

<http://www.fiestasaipan.jp/>

アイランドダンスと食べ放題 BBQ が楽しめる、ジョイフルディナーショーが毎日開催されている。子豚の丸焼きに舌鼓を打ちながら、迫力満点のファイヤーダンスで盛り上がる。目の前が美しいビーチという絶好のロケーションで、幅広い層に人気のあるホテル



ガーデンの真ん中にあるオープンエアの会場で毎日開催されるジョイフルディナーショー。伝統のダンスショーを楽しみながらの子豚の丸焼きなど郷土料理を中心とした食べ放題バイキング



はじめての**サイパンだ!**
The First Trip to SAIPAN

DIVING SERVICE

今回、取材班がお世話になったダイビングサービスをご紹介します!



MSC (エムエスシー)

<http://www.mscaipan.com/saipan>

サイパンで最も歴史のあるダイビングサービスのひとつで、「安全に楽しく」をモットーに、1972年以来、無事故という信頼の老舗店。講習からファンダイビングだけでなく、希望すればサイパンの陸上も案内してくれる。200勝投手の工藤公康似のトシさん(山口仁)は、ダイビング事業組合会長の頼れる兄貴!



Peace Divers (ピースダイバーズ)

<http://www.peacedivers.com/>

2011年オープンのフレッシュなお店。4人までの徹底した少人数制で、海も陸も一人一人のゲストを向いたケアをしてくれる。オーナーの大志さん(廣木大志)は、元気で、ママで、海にも強く、そして子煩悩(親バカ?)。アットホームな雰囲気ですサイパンを楽しみたい方はぜひ



S2 CLUB (エスツークラブ)

<http://www.s2club.net/saipan/index.html>

サイパンのほか、セブやグアム、東京にもネットワークを持ち、自社ボート、ダイビング専用プールもある、施設充実の総合ダイビングサービス。今回、ガイドしていただいた人気ガイドのさやかさん(太村さやか)をはじめ、スタッフ同士の仲が良く、みんなで心地よい時間を過ごせる



AQUA CONNECTIONS (アクアコネクションズ)

<http://www.crowsnests.net/>

器材販売店も併設する大型店で、スタッフも多く、ダイバーのニーズに幅広く答えてくれる。ナイトロックでダイビングすることもできるのも嬉しいところ。マニガハ島の体験ダイビング、ボートスノーケルなど、ダイバー以外も楽しめる。ガイドのハチさん(福屋雄大)は飲むとサイパン一おもしろいですよ!



Crow's Nest's (クロウズネスト)

<http://www.crowsnests.net/>

テナン唯一のダイビングショップ。サイパンから1時間かかるテナンのメジャーポイントも目の前で、オリジナルポイントも多数。自社ボートでドリフトダイビングもでき、テナンの海を心いくまで楽しむならここ。海はオーナーのマサさんが、陸は奥さんの薫さんがスローライフをナビゲートしてくれる

★その他、サイパン・テナン・ロタのダイビングサービス一覧はこちら!

NMDOA(北マリアナ諸島ダイビング事業組合)加盟店

<http://www.nmdoa.net/nmdoashop/>

※安全のガイドラインとネットワークを持つ NMDOA 加盟店で潜ることをオススメします。

満天の星もと、燃える火炎樹

To be continued.....

はじめての **サイパンだ!**
First Trip to SAIPAN